

全旅連、次期体制のかじ取り

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会(全旅連)の会長に北原茂樹・京都府旅館ホテル生活衛生同業組合理事長(京都市・旅館こうろ社長)が就任する。既に役員らによる投票で信任を受け、6月2日の総会で正式に就任する。北原次期会長に就任の抱負、組織の運営方針を聞いた。

(聞き手は本社・森田淳)

立候補の動機をうかがいます。

北原 全旅連の青年部で長く活動を続けてきた。地元京都に戻り、府の組合の理事長を4年務めてきたのだが、そんな中で一昨年、旅館・ホテルの耐震問題が突然出てきて、全旅連も本部を離れて「全国旅館会館」の建て替えを考えた検討委員会を設けて、私とその委員長を仰せつかった。

諸問題へスピーディーに対応 耐震診断・改修で多くの補助を

「一連の全旅連活動を続けていこうと、われわれ旅館・ホテル業界は、国の制度や規制が変わるたびに大きく振り回され、苦労しているのだとつくづく感じた。われわれが安定した経営を続けていくためには、国や地方自治体にさまざまなお願いをしていかなければならないが、地方での活動には限界があり、やはり中央に対してアピールをしなければならぬのだと強く感じました。

軽減など、さまざまな問題に取り組み実績をあげてきた。今後も継続すべきことはしっかりと継続し、新たに对应しなければならぬ問題については、スピーディーにできるだけの取り組みを早急に行いたい。金銭的な支援はあまり打出しにくい中で、われわれ組合員は今、非常に不安定な状況にある。今回の法律の対象外

は、施設の改修、リニューアルは当然、行うべきことだが、今回の問題はあまりにも大きすぎる。できるだけ多くの援助をいただかないと、これからはやっていけなくなる。耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

長への陳情と、同時進行で進めたいかなければならない。各県組合の理事長にも協力をお願いしたい。耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

特区構想の空き部屋利用は問題

その中で、今回、佐藤会長が身を引くことになり、誰かが汗をかかなくてはならない中で、たまたまほかに立候補する方がいなかった。私も周囲の方々の助言もいただきながら手を上げていきたい。

「既存の、営業許可を取っている宿泊施設と競合して争う気はない。サイトに出されている部屋は、旅館・ホテルがある場所

「既存の、営業許可を取っている宿泊施設と競合して争う気はない。サイトに出されている部屋は、旅館・ホテルがある場所

「既存の、営業許可を取っている宿泊施設と競合して争う気はない。サイトに出されている部屋は、旅館・ホテルがある場所



北原茂樹氏(全旅連次期会長)に聞く

全旅連全国大会特集

35面

「うちの出身の京都府旅館ホテル生活衛生同業組合では、今年度に入って、耐震問題が第一の理由であるかともかく、その理由も含めて廃業を判断した旅館・ホテルが5軒ある。昨日(インタビューの前日)も、1軒の廃業が発表されて、私も衝撃を受けているところだ。ほかにも廃業を検討しているところが増えるかもしれない。

この問題については佐藤体制の中で早くから着手し、陳情活動も行い、補助金の制度もそれなりにできているのだが、まだまだ満足できる額ではない。これを拡充していくことが私の最大の願いだ。地方も動かし、われわれも国への陳情、地方の首

「耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

「耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

「耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

「耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

「耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

「耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

「耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

「耐震診断の補助制度は47都道府県で異なる程度整備されているが、耐震改修については制度を設けているのが18県にすぎない。地方自治体の補助の有無で事業者負担が大きく変わるの

既存の施設活用が地方創生につながる

「既存の、営業許可を取っている宿泊施設と競合して争う気はない。サイトに出されている部屋は、旅館・ホテルがある場所

「既存の、営業許可を取っている宿泊施設と競合して争う気はない。サイトに出されている部屋は、旅館・ホテルがある場所

MISAWA 美しいデザインと新しい提案を積み重ねて、お客さまの記憶に残る宿にリニューアルします。

手直し工事から増改築、新築まで幅広く承ります。

宿に新たな感動を加える **デザイン力** × 長期的な安定経営を考えた **提案力** × すべてをお任せいただける **総合力**

絨毯・クロス張替 量交換 家具・インテリア 設備機器他 外壁捕集 エクステリア

http://www.misawa.co.jp/reform/yado/

0120-734-330

営業時間/9:00~18:00/土・日・祝日 休み

住まいを通じて生涯のおつきあい。 **ミサワホーム** **ミサワホームインク**



全国大会が開かれる佐賀市(佐賀バルーンフェスタ)

歡

迎

第93回 全旅連全国大会 inさが

平成27年6月3日(水)

大会受付・式典 佐賀市文化会館

●受付 12:00～ ●記念式典 13:30～

大懇親会 マリトピア

●大懇親会 18:00～

平成27年6月2日(火)

通常総会・前夜祭 唐津シーサイドホテル

佐賀から世界に発信! 感動日本の宿



業界の団結示す意義ある大会に

全国旅館ホテル生活衛生
同業組合連合会

会長 佐藤 信幸

組合員の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。奮って本大会にご参加いただきますようご案内申し上げます。

さて、第93回全旅連全国大会は、来る6月3日、佐賀県佐賀市において開催の運びとなりました。

我々旅館業は国民に憩いとゆとりを提供し、人々の生活を充実させるとともに、災害発生時には、避難所としての役割も果たしてまいりました。また、近年、訪日外国人旅行者が増加したことを踏まえ、さらには2020年の東京オリンピック開催を見据えて、外国人旅行者の活動拠点としての役割を果たすべく、環境の整備やサービス提供についても積極的に取り組んでいるところで

しかしながら、耐震問題をはじめとし、業界を取り巻く諸問題は以前にも増して、重要な課題が山積しております。この時期にあたり、全国の同業者が一堂に会し、総力を結集して業界の諸問題の解決と振興を策することを目的として全国大会を開催するものであります。

全国各組合の役員の皆様はもとより、業界すべての組合員が参加し、業界の団結を示す事に大きな意義がある

ります。奮って本大会にご参加いただきますようご案内申し上げます。

本大会の開催地である佐賀県は有明海と玄界灘に囲まれ、豊富な海の幸に恵まれているとともに、日本で初めて焼成された磁器である有田焼の産地としても大変有名です。また、弥生時代の遺跡としては日本最大規模といわれる吉野ヶ里遺跡や歴史ある武雄温泉や嬉野温泉などの温泉地もあります。九州新幹線の開通により、福岡から鹿児島まで85分で結ばれ、九州内の移動は大変便利になりました。その立地から南北・東西の交通の要衝として地理的に優れた特性をもっている佐賀県ですが、それゆえ、ともすると通過地点となりがちです。大会の開催されるこの機会に、是非、歴史と伝統、豊かな自然に恵まれたこの地を探索していただければと存じます。

地元、佐賀県組合では、総力を挙げて準備を着々と進めております。皆様お揃いのご参加を心よりお待ちしております。上げます。



様々な企画で皆様をお迎え

佐賀県旅館ホテル
生活衛生同業組合

理事長 小原 健史

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会の会員の皆様におかれては、連日お仕事に、或いは業界や地域の活性化のためにご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、平成27年度の「第93回・全旅連全国大会」が、私共の故郷佐賀県で開催されることとなりました。昨年度の仙台での大会終了後から直ぐに準備に取りかかり、皆様にご満足頂けるように様々な企画を立案し、ご来場を心からお待ち申し上げております。その内容として、第一に全参加者が着座でゆつくり懇親会を楽しんでいただくことを心掛け、第二に提供するお料理は、静かな有明海と逆に荒々しい玄界灘に磨かれた海の幸、そして、佐賀平野や中山間地で育まれた佐賀県ならではの最高級の山の幸を準備しております。さらに、第三に明るく楽しいアトラクションと、最後に、佐賀県を代表する有田焼や各方面からご提供頂いたものも含め沢山の豪華景品を取りそろえた大抽選会を行う予定です。

メインの大会会場は佐賀市の「佐賀市文化会館」とし、大懇親会は、大会会場のすぐ近くで1000名が一堂に会し着席で使用できることを優先条件として「マリ

トピア」と言うブライダルホールに設定しました。

また、前日の理事会・総会や前夜祭は白砂青松の美しい唐津市で開催し、従来になく佐賀県の別角の姿をしっかりと見ていただくことも今大会の目的です。

さて、各地の旅館ホテルの経営者や厨房関係のスタッフの皆様にご愛用頂いている「有田焼」が、2016年に創業400年祭を迎えることから、佐賀県や有田町の行政とも連携し、懇親会場の会館の中で大規模な「有田陶器市」を設定します。この会場では、従来のお付き合の有田焼の商社との提携を更に深め、有田焼とご縁のない旅館ホテル様には、「新たな器との出会い」のチャンスをご提供できれば幸甚に思います。様々な思いを込めて、本年度の「全旅連全国大会」を6月3日に佐賀県で開催致します。

全国の全旅連の会員の皆様一人でも多くのご参加をお願い申し上げます。ご案内いたします。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

全旅連保険は

「万一の場合に宿泊・利用客に対して十分な補償をすると共に、旅館・ホテルの経済的な負担の軽減に寄与する」ことを目的としています

保険のご相談は

全旅連保険相談室 0120-0874-84
(平日09:00～17:00)で承ります

事故のお受付は

東京海上日動安心110番 0120-119-228
(24時間365日)で承ります

全旅連保険代理店

全旅連事業サービス株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5
TEL 03-3263-4429 FAX 03-3263-0220

引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16
TEL 03-5537-3491

全旅連、次期体制のかじ取り

3面から
続

北原茂樹氏(全旅連次期会長)に聞く

組合員数が目減りして、その増強も課題と聞かす。北原 茂樹氏は「旅館生活衛生」という名称だったが、5年前から「旅館ホテル生活衛生」と改名して、多くのホテルにも加入してもらった。

近年は、NHKの受信料が安くなるというメリットもあり、チェーンホテルも含めて、われわれの組合に加入するところが多い。旅館とホテルが手を取り合っ

て、ともに日本の宿泊業界を引っ張っていかねばならない。全旅連の女性経営者の会(JKK)については、北原 茂樹氏は、組合員が少ないので、会員の増強を、私も関与して、各県の理事長にもお願いして、進めていきたいと思う。現在は80人くらいだが、早い

うに大台の100人にして、旅館の女将さんには、おもてなしを体現する最前線に、おもてなしの心をとらえるわけだから、そのレベルが上がらないと、ニッポンの旅館のブランド価値を高めることができない。われわれはむしろ裏方で、女

将さんは旅館ブランドの推進役だ。女将さんのレベルアップにつながるJKKの会費増強に努めたいし、全旅連の活動にも青年部と同様、積極的に関わっていただきたいと思う。

北原次期会長のプライベイトについて。休日は何を。はテニスをしてはいたが、今は五十肩をやって腕が上がらなくなつて(笑)、スポーツはせいぜいゴルフくらい。でも、朝起きた時に毎日、ラジオ体操でいかにやれとお医者さんに言われて、ここ1カ月ぐらい続けていた。初めは軽く見ていたのだが、結構いい運動になっている。

6月3日に佐賀県で全国大会が開かれる。全国の組合員にメッセージを。北原 バブルが弾けて20数年、厳しい時代が続いたが、ここに来てインバウンドの追い風が吹いている。おもてなしという言葉もクロスアップされている。それを実際に体感できる場所が旅館・ホテルだと、メディアでも盛んに言われるようになった。

あとは本を読んだり、好きな映画を見たり。洋画の方が多いが、邦画も最近、京都が舞台の「舞妓はレディ」という作品があったり、旅館に関係する作品は見るようにしている。



北原 茂樹氏(きたはら・しげき)京都市・旅館こうの社長。1950年1月31日生(65歳)。1985年6月京都府旅館環境衛生同業組合理事。1986年6月同青年部長。1995年6月同会計理事。2001年6月京都府旅館生活衛生同業組合副理事長。2011年6月京都府旅館ホテル生活衛生同業組合理事長に就任、現在に至る。全旅連では2003年6月常務理事、2007年参事、2009年理事、2011年常務理事。

おもてなしの質向上へ努力

北原 茂樹氏(きたはら・しげき)京都市・旅館こうの社長。1950年1月31日生(65歳)。1985年6月京都府旅館環境衛生同業組合理事。1986年6月同青年部長。1995年6月同会計理事。2001年6月京都府旅館生活衛生同業組合副理事長。2011年6月京都府旅館ホテル生活衛生同業組合理事長に就任、現在に至る。全旅連では2003年6月常務理事、2007年参事、2009年理事、2011年常務理事。

厚生労働大臣賞に「春蘭の宿さかえや」

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会(全旅連)は18日、東京の全旅連会館で第18回一人に優しい地域の宿づくり賞の選考委員会を開いた。最高賞の厚生労働大臣賞は長野県波田温泉の春蘭の宿さかえやに決定。このほか全旅連会長賞、観光経済新聞社長賞など合計九つの賞が決まった。表彰式は6月3日の全旅連全国大会で行われる。

第18回人に優しい地域の宿づくり賞 全旅連会長賞は「道後温泉旅組」 本社賞など計34点の受賞決まる

地域の問題を抱える若者らを積極的に受け入れてくれる。参加者が共に寮で寝泊まりし、就労体験を行うことで、不登校の生徒が学校へ行くようになるなど若者の生活習慣の改善にもつながった。今回の取り組みは全旅連青年部主催の第2回「旅館甲子園」でもグランプリを獲得している。なお、今回から受賞者に特製のエンブレムIIラスタIIが贈られる。受賞者はエンブレムのデザインを自館・組合のホームページに掲載するなど、受賞を広くアピールできる。

- 第18回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者**
- 厚生労働大臣賞**
 - *春蘭の宿 さかえや「旅館の社員教育ノウハウを活用して、地域の人材育成に貢献」<長野県>
 - 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会長賞**
 - *道後温泉旅館協同組合「道後オンセナート2014」<愛媛県>
 - 選考委員会賞**
 - *病気のこどもの旅行サポートグループ「病気のこどもの旅行サポート」<有志7施設>
 - 観光経済新聞社長賞**
 - *青森県旅館ホテル生活衛生同業組合「「えがおのおもてなし」スマイルビズキャンペーン」<青森県>
 - リクルートライフスタイル「じゃらん」賞**
 - *和心亭豊月「妊婦さんが安心して泊まれる宿づくり」<神奈川県>
 - 楽天トラベル賞**
 - *南三陸ホテル観洋「震災から4年。地域住民、子どもたちと歩む宿～学習支援・地域交流はこれからも」<宮城県>
 - 全旅連シルバースター部会長賞**
 - *湯田上温泉旅館協同組合「湯田上温泉ピンクリボンほっと語らい温泉街づくり」<新潟県>
 - 優秀賞**
 - *千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合 菜の花女将会<千葉県>
 - *富士レークホテル<山梨県>
 - *静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合 ホテル旅館の災害時利活用推進事業ワークグループ<静岡県>
 - *京都府旅館ホテル生活衛生同業組合<京都府>
 - *霧島国際ホテル<鹿児島県>
 - 努力賞**
 - *岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合 盛岡支部<岩手県>
 - *赤湯温泉旅館協同組合<山形県>
 - *磐梯熱海温泉旅館協同組合<福島県>
 - *茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合日立支部<茨城県>
 - *塩原温泉旅館協同組合<栃木県>
 - *水上温泉旅館協同組合<群馬県>
 - *伊香保温泉旅館協同組合<群馬県>
 - *割栗旅館 清都<千葉県>
 - *旅館 大清<新潟県>
 - *静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合女性部「あけぼの会」<静岡県>
 - *ホテルオーストラリア<愛知県>
 - *飛騨高山旅館ホテル協同組合<岐阜県>
 - *中伊勢温泉郷観光推進協議会<三重県>
 - *うなづき発未来レター実行委員会<富山県>
 - *庄川峡観光協同組合<富山県>
 - *和倉温泉旅館協同組合<石川県>
 - *今津サンプリッジホテル<滋賀県>
 - *ホテルベルヴェデーレ<和歌山県>
 - *岡山県旅館ホテル生活衛生同業組合<岡山県>
 - *足摺国際ホテル<高知県>
 - *全旅連青年部四国ブロック<四国ブロック>
 - *別府市旅館ホテル組合連合会<大分県>

お客様の満足度を向上させる 『分煙』環境づくりを考えてみませんか?

JTでは、旅館・ホテル業や飲食業を営む皆様が分煙環境を整備する際、その方法についてアドバイス等をさせていただきます。『分煙コンサルティング活動』を無償で行っています。

分煙環境に関するご相談件数は、2004年の活動開始以降、10,000件以上にのぼります。ご相談いただく内容は様々で、具体的なコンサルティングのご相談も含め、多岐にわたります。

ホテル・旅館において分煙環境の整備を行った事例

- ロビーに分煙機のみを設置していましたが、吸わない方への配慮から煙が漏れないように個室化。室内にはベンチも設置しました。
- 会議室利用者の快適性向上のため、同フロアに喫煙室を設置。外に煙が漏れないよう、十分な排気風量と適切な給気口を設置しました。

飲食店舗においては、店内の喫煙環境を事前にお知らせする店頭表示も有効です。事前に店内の喫煙環境をお知らせすることは、いまずくに行える分煙の取り組みです。お店の入口にステッカーを貼るだけで、費用をかけることなく手軽に取り組むことができます。

簡単につくれる「店頭表示ステッカー」

喫煙環境を告知・表示する「店頭表示ステッカー」を、下記WEBサイトで簡単に付けることができます。表示に従ってオリジナルのステッカーが完成します。ぜひご利用ください。
※一部地域では、店舗表示の様式が条例等により定められています。その場合には定められた様式に従ってください。
「分煙.com」のWEBサイトはこちら >>> <http://www.bun-en.com/>

分煙することでどんなメリットがあるの? 喫煙スペースからの煙やニオイの漏れを防止する方法はあるの? 分煙したいが、どんな設備を導入したらいいかわからない たばこに関する法律や自治体条例等の動向を知りたい

その他、JTではたばこに関する様々なご質問・ご相談をお受けしておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。
【分煙に関するご相談・お問い合わせはこちら】 日本たばこ産業株式会社 お客様相談センター 電話 03-5572-3336 WEB www.bun-en.com/consul/

